

生活安全サポーター委嘱式

4月9日(木)、4名の方を生活安全サポーターとして委嘱しました。写真左から小川正夫さん、八木原初治さん、大附一さん、細田幸司さんです。生活安全サポーターは、1班2名で2班編成し、青色回転灯を装着した車で、子どもたちの見守りや、特殊詐欺などの注意喚起及び町内のパトロール活動を行います。1年間よろしく願いいたします。



生き生き活動センター前で記念撮影を撮りました。

写真説明

ITの町医者デジタルラボ事業 新たな地域おこし協力隊が着任！

4月1日(水)、ときがわ町「ITの町医者デジタルラボ事業」の中核を担う株式会社デジタルラボときがわに、地域おこし協力隊として木原エフェさんと福井寿希也さんの2名が着任しました。町民や事業者の皆さんの「ちょっと困った」「もっと便利になったらいいな」という声に寄り添い、デジタルの力でより一層課題解決に取り組めます。何かお困りごとがありましたら、ぜひご相談ください。



ご相談は生き生き活動センターの「デジタル相談会」(ページ14)からお気軽にご相談ください。

写真説明

グラフときがわ

写真でときがわの「今」をお伝えする“グラフときがわ”。珍しい情報や写真は☎65-0401 広報担当までお寄せください。

鈴木彌壽男さんが旭日単光章を受章

このたび、大字大附にお住まいの鈴木彌壽男さんが、旭日単光章を受章されました。この章は、永年にわたり地方自治の育成発展に貢献し、特に功績が顕著な方に授与されるもので、鈴木さんは昭和62年10月から平成18年1月までの18年4月間、都幾川村議会議員として在職し、村政の推進に多大な貢献をされた功績が認められたものです。おめでとうございます。

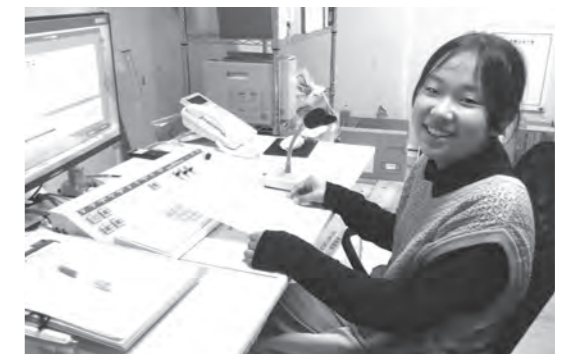


旭日単光章を受章した鈴木彌壽男さん。

写真説明

小学生が自ら呼びかけ！「見守りのお願い」放送します

児童が下校する時間に流れる見守り放送は、日頃から見守り活動をしていただいている地域の皆さまに感謝の意を込めて、小学生自身の声で放送しています。今回見守り放送を吹き込んでくれたのは、玉川小学校5年生の堀越柚花さんです。堀越さんによる放送は、4月から6月末まで放送されます。



録音してくれた堀越さん。「見守りという言葉が言いにくかったです。最初は緊張したけれど、ハキハキしゃべれて楽しかったです」との感想を寄せてくれました。

写真説明